

平成16年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号)	提案機関名	JA全農かながわ		
120	管理部企画調査課			
※記入不要				
要望問題 中生系温州みかんの小～中玉系品種の検討について				
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】				
<p><背景> 昨今の気候の温暖化に伴い、中生系温州みかんは、果実の肥大化、浮き皮の発生等良品質生産上問題がある。また、消費者ニーズの多様化に伴い、大玉果より小～中玉果への要望も見られ、これらニーズへの対応も経営上必要と考えられる。 このため、現在の大津4号より収穫時期が早めの良品質生産が可能な小～中玉系の品種の検討が望まれる。</p> <p><内容> 研究課題 近年は、暖冬や開花前の高温の経過等異常気象的要因により、かんきつの開花、結実等樹体生理に影響が考えられる。 特に中生系温州みかんは、果実の肥大化、浮き皮の発生等品質面での問題が見られる。これら問題解決のため、発生要因の究明と合わせ、小～中玉系品種選定等の検討をお願いしたい。</p> <p><対象地域及び規模> 県下かんきつ類栽培地域1,420ha（うち普通種1,190ha）</p>				
解決希望年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内			
研究対応区分	<input checked="" type="checkbox"/> ①研究所対応 <input type="checkbox"/> ②委託研究 <input type="checkbox"/> ③共同研究 <input type="checkbox"/> ④その他			
対応を希望する研究機関名	<input type="checkbox"/> ①農業総合研究所（ <input checked="" type="checkbox"/> ②根府川試験場 <input type="checkbox"/> ③三浦試験場 <input type="checkbox"/> ④津久井試験場） <input type="checkbox"/> ⑤畜産研究所 <input type="checkbox"/> ⑥水産総合研究所（ <input type="checkbox"/> ⑦内水面試験場 <input type="checkbox"/> ⑧相模湾試験場） <input type="checkbox"/> ⑨自然環境保全センター			

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業総合研究所			
部 署：根府川試験場				
対応区分	<input type="checkbox"/> ①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可			
試験研究課題名 (①、②、④の場合) かながわらしい特産品の開発				
対応の内容等 現在、交雑育種で育成した系統の中から、11月に収穫可能で、隔年結果性が少なく、また糖度12%以上を目標に選抜を行っているところです。また、他県で育成された系統・品種の中からも有望種の選定を進めております。今のところ以下の品種に注目をしております。 早生系統 肥のあけぼの、豊福早生（熊本） ゆら早生、田口早生（和歌山） 久賀早生（福岡） おおいた早生（大分） 中生系統 石地温州（広島）				
解決予定年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内			
備考				